

各 位

2020年8月18日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

不思議で楽しいカムイユカラの世界が広がる  
ヤマケイ文庫『アイヌと神々の謡』発刊

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）は、ヤマケイ文庫『アイヌと神々の謡』（萱野茂：著）を8月12日に発刊しました。



◎推薦

池澤夏樹氏推薦

「昔、カムイは自然と人間界の間を自在に行き来した。だからアイヌは幸せに暮らせた。」

中川裕氏（「ゴールデンカムイ」アイヌ語監修、千葉大学文学部教授）

「カムイユカラというのは、かつてのアイヌの人たちにとって歌のように歌われる楽しい物語であり、同時にこの世界の仕組みを教えてくれる大切な教科書だったのである。」（本文より）

本書は、2020年3月発刊のヤマケイ文庫『アイヌと神々の物語』（4刷・累計11000部）に収録しきれなかったカムイユカラと子守歌を収めた一冊。

著者が祖母や村のフチから聞き集めた13のカムイユカラと子守歌を、日本語訳とアイヌ語を併記して紹介。不思議な物語は、歌うようなアイヌ語と照らし合わせて読むとより味わい深く、すべての話に、著者によるわかりやすい解説がつくのも大きな魅力。

文庫化にあたり、「ゴールデンカムイ」アイヌ語監修を務める中川裕氏による寄稿を収録。



## 解説

アイヌのカムイユカラ（神託）の自由さ、解放さがよく出ている作品です。ホタルが自分の頬を海の上を飛び、海の隅々まで照らします。そして斜視の男（ヒラメ、黄金色の目の男（サメ）、騙りげの男（タラ）、そして最後に力持ちで強靱のいいカジキマグロに出会い、彼を夫に選びます。カジキマグロ以外の魚の名を出していませんが、マグロを強く印象づけるためでしょうか。小さいホタルと大きなカジキマグロ、この組み合わせは、まさにカムイユカラならではの世界です。

このカムイユカラは、山にいるアイヌたちが魚の特徴を覚えるのにもいい作品です。子どもの遊びの一つに、ホタルを貝殻に入れて糸をつけ、土に埋め、「エホクキロロ サンケサンケ、エホクキロロ サンケサンケ（お前の夫の力を出せ出せ、お前の夫の力を出せ出せ）」と言いつつ、貝殻を引っぱる遊びがあるそうです。ホタルは小さい虫ですが、夫はカジキマグロ、その強い夫の力を出しなさいというのです。この作品が土台になった遊びなのでしょう。この遊びについては、語り手の調子ねぶきアチ（おばあさん）から聞いたものです。私自身は、そのような遊びをしたことがありません。海に近いアイヌの子どもの遊びであったでしょう。

この作品のサケへも、意味はありません。サケへは、次の言葉が出てくるまでの間であり、聞き手はそこで考える余裕があるので、話の内容を覚えてきたような感じがします。

■アイヌの民具「カリブ（つる輪）」子どもの遊び道具です。つる輪を転がして横から棒で突き止めたり、宙に投げ上げて二股の棒で受け止めたりします。狩猟民族として、獲物を捕る訓練でもあったのです。ハッパンカラ（フドウのつる）を曲げて作ります。直径三〇―四〇センチ。



89

ホタルの婚運び

88

## ◎もくじ

アイヌに謡い継がれてきた楽しい物語（中川裕）

アイヌと神々の世界／カッコウ鳥とポンオキクルミ／ホタルの婿運び／ムジナとクマ／わたしの夫は／大空に描いたコタン／カケスとカラス／怪鳥フリと白ギツネ／マムシが人助け／エゾマツの上の怪鳥／火の女神と水の女神のけんか／許嫁のちんちんが／ポンヤウンペへの子守歌／子どもと家出

### 【商品詳細】

書名： アイヌと神々の謡

著者： 萱野茂

定価： 1100 円＋税

発売日：2020 年 8 月 12 日

仕様： 文庫版・本文 488 ページ

発売元：株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/products/2820048900.html>

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930 年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。

さらに、自然、環境、ライフスタイル、健康の分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証 1 部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」「学術・理工学」「旅・鉄道」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社山と溪谷社 担当：綿

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: [info@yamakei.co.jp](mailto:info@yamakei.co.jp)

<https://www.yamakei.co.jp/>